

[Noh & Kyogen] The Noh performance will include both Japanese and English subtitles. Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.



県民のための
能を知る会
鎌倉ハム演

2018年
1月27日 土

会場：鎌倉能舞台 入場料：各5,500円(座席指定料1,000円)
〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13 TEL/FAX.0467-22-5557 (団体 5,000円) [追加指定席料：1,000円(どのお席も指定できます)]
E-mail.webmaster@nohbutai.com URL.http://www.nohbutai.com お席の指定ご希望の方は鎌倉能舞台宛、お電話ください。

[チケット取扱] お電話・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
(鎌倉能舞台) TEL/FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) http://eplus.jp)

新企画 わかりやすい字幕解説付き!

能 籾 貫太

狂言 伊文字 大藏吉次郎

解説 勝修羅物と負修羅物 中森 貫太

梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

朝の部 10時始め

能 胡蝶 中森 貫太

狂言 仏師 大藏吉次郎

解説 梅の曲 中森 貫太

主催：鎌倉能舞台 ■後援：神奈川県、鎌倉市 ■助成：神奈川県

鎌倉能舞台

公益財団法人

[Noh & Kyogen performance] Saturday 27th January 2018
@Kamakura Noh Theatre (248-0016 Kanagawa-ken Kamakura-shi Hase 3-5-13)
All seat 5500 yen (For morning or afternoon performance) Tickets are available on line : URL http://www.nohbutai.com/
A.M. 10:00 - 12:30 Commentary in Japanese / Kyogen **BUSSI** (Kichijirou Ohkura), Noh **KOCHOU** (Kanta Nakamori)
P.M. 2:00 - 4:30 Commentary in Japanese / Kyogen **IMOJI** (Kichijirou Ohkura), Noh **EBIRA** (Kennosuke Nakamori)
Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage. English overview is also provided.

昼の部 午後2時始

解説 勝修羅物と負修羅物 梅の旗印 中森 貫太

狂言 伊文字 大藏吉次郎

能 籾 貫太

梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

朝の部 午前10時始

解説 梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

狂言 仏師 大藏吉次郎

能 胡蝶 中森 貫太

能の公演中に液晶モニターを使って現代語訳や解説を表示する「字幕システム」を導入します! 単なる詞章では無く場面の説明や型の説明など、能を楽しくご覧頂くための情報を表示します。もちろん純粋に舞台を楽しみたい方はモニターを見ずに今まで通り鑑賞頂けますのでご安心下さい。

「胡蝶」あらすじ
満開の梅の花を眺めている僧の前に女が現れ、花に縁が深い胡蝶が、梅の花だけに縁が無いので、法華経の功徳により梅の花と縁を結びたいと願う。
僧が法華経を称えていると美しい胡蝶の消え現れ、報謝の舞を舞い霞と共に消え失せる。
小品ですが新春にピッタリの華やかな曲です。

「みどころ」
頭に大きなモスラ(蝶の載物)が載るので、長絹の袖を引っ掛けないように神経を使います。また結構重いので、バランスを崩さないようにしっかりと舞わなければいけません。作物もありますし、華やかな舞台になると思います。

「籾」あらすじ
都見物に向かう僧が生田川の辺りを通りかかると満開の梅を見つける。通りかかると男に「この木は銘木か?」と尋ねると男は「籾の梅」と答え、昔源平の合戦の際に源氏方の梶原源太景季がこの梅を枝折つて籾に指して大将の印として戦い勝利を取ったのでその名がついたと教え、更に「ア谷の合戦の様子を語る。僧が名を尋ねると「我は景季の幽霊」と名乗り姿を消す。僧が夜もすがら叩いていると景季の幽霊が在りし日の姿で現れ、梅を指して戦った様子や修羅道の苦患を見せ、更なる供養を頼み消え失せる。

「みどころ」
前シテは能面を付けない「直面(ひためん)」なのでいかにもスッキリ爽やかに演じたいです。
後シテは修羅道の苦しみを前面に出さず、勝ち戦の物語を力強く見せたいですね。動きも多く、緩急やメリハリをしっかりと付けて演じます。

会場 鎌倉能舞台

日時 2018年 1月27日 土

入場料 全席自由席各5,500円(団体 5,000円) ※チケット代金は税込になります。

【追加指定席料：1,000円(どのお席も指定できます)】
お席の指定ご希望の方は鎌倉能舞台宛、お電話ください。
※やむを得ず出演者・演目が変更になる場合がございます。

【チケット取扱】お電話・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
(鎌倉能舞台) TEL/FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) http://eplus.jp)

主催：鎌倉能舞台 ■後援：神奈川県、鎌倉市 ■助成：神奈川県

鎌倉能舞台

公益財団法人

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13
TEL/FAX.0467-22-5557
URL.http://www.nohbutai.com
E-mail.webmaster@nohbutai.com

県民のための
能を知る会
鎌倉公演

2018年
1月27日 土

主催：鎌倉能舞台 ■後援：神奈川県、鎌倉市 ■助成：神奈川県

鎌倉能舞台

公益財団法人

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13
TEL/FAX.0467-22-5557
URL.http://www.nohbutai.com
E-mail.webmaster@nohbutai.com

朝の部 午前10時始

解説 梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

狂言 仏師 大藏吉次郎

能 胡蝶 中森 貫太

梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

朝の部 午前10時始

解説 梅の曲 花に戯れる胡蝶 中森 貫太

狂言 仏師 大藏吉次郎

能 胡蝶 中森 貫太

満開の梅の花を眺めている僧の前に女が現れ、花に縁が深い胡蝶が、梅の花だけに縁が無いので、法華経の功徳により梅の花と縁を結びたいと願う。
僧が法華経を称えていると美しい胡蝶の消え現れ、報謝の舞を舞い霞と共に消え失せる。
小品ですが新春にピッタリの華やかな曲です。

「みどころ」
頭に大きなモスラ(蝶の載物)が載るので、長絹の袖を引っ掛けないように神経を使います。また結構重いので、バランスを崩さないようにしっかりと舞わなければいけません。作物もありますし、華やかな舞台になると思います。

「籾」あらすじ
都見物に向かう僧が生田川の辺りを通りかかると満開の梅を見つける。通りかかると男に「この木は銘木か?」と尋ねると男は「籾の梅」と答え、昔源平の合戦の際に源氏方の梶原源太景季がこの梅を枝折つて籾に指して大将の印として戦い勝利を取ったのでその名がついたと教え、更に「ア谷の合戦の様子を語る。僧が名を尋ねると「我は景季の幽霊」と名乗り姿を消す。僧が夜もすがら叩いていると景季の幽霊が在りし日の姿で現れ、梅を指して戦った様子や修羅道の苦患を見せ、更なる供養を頼み消え失せる。

「みどころ」
前シテは能面を付けない「直面(ひためん)」なのでいかにもスッキリ爽やかに演じたいです。
後シテは修羅道の苦しみを前面に出さず、勝ち戦の物語を力強く見せたいですね。動きも多く、緩急やメリハリをしっかりと付けて演じます。

鎌倉能舞台 座席表

全15席 (中座席10席) 全席自由席

交通：JR 鎌倉駅よりバスにて15分(長谷駅南口) または江ノ電「長谷」駅下車徒歩7分